

COPYRIGHT © Hangzhou EZVIZ Software Co., Ltd.. ALL RIGHTS RESERVED.

Any and all information, including, among others, wordings, pictures, graphs are the properties of Hangzhou EZVIZ Software Co., Ltd. (hereinafter referred to as “EZVIZ”). This user manual (hereinafter referred to as “the Manual”) cannot be reproduced, changed, translated, or distributed, partially or wholly, by any means, without the prior written permission of EZVIZ. Unless otherwise stipulated, EZVIZ does not make any warranties, guarantees or representations, express or implied, regarding to the Manual.

About this Manual

The Manual includes instructions for using and managing the product. Pictures, charts, images and all other information hereinafter are for description and explanation only. The information contained in the Manual is subject to change, without notice, due to firmware updates or other reasons. Please find the latest version in the EZVIZ™ website (<http://www.ezviz.com>).

Revision Record

New release – January, 2022

Trademarks Acknowledgement

EZVIZ™, ™, and other EZVIZ's trademarks and logos are the properties of EZVIZ in various jurisdictions. Other trademarks and logos mentioned below are the properties of their respective owners.

Legal Disclaimer

TO THE MAXIMUM EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW, THE PRODUCT DESCRIBED, WITH ITS HARDWARE, SOFTWARE AND FIRMWARE, IS PROVIDED “AS IS”, WITH ALL FAULTS AND ERRORS, AND EZVIZ MAKES NO WARRANTIES, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING WITHOUT LIMITATION, MERCHANTABILITY, SATISFACTORY QUALITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, AND NON-INFRINGEMENT OF THIRD PARTY. IN NO EVENT WILL EZVIZ, ITS DIRECTORS, OFFICERS, EMPLOYEES, OR AGENTS BE LIABLE TO YOU FOR ANY SPECIAL, CONSEQUENTIAL, INCIDENTAL, OR INDIRECT DAMAGES, INCLUDING, AMONG OTHERS, DAMAGES FOR LOSS OF BUSINESS PROFITS, BUSINESS INTERRUPTION, OR LOSS OF DATA OR DOCUMENTATION, IN CONNECTION WITH THE USE OF THIS PRODUCT, EVEN IF EZVIZ HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

TO THE MAXIMUM EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW, IN NO EVENT SHALL EZVIZ'S TOTAL LIABILITY FOR ALL DAMAGES EXCEED THE ORIGINAL PURCHASE PRICE OF THE PRODUCT.

EZVIZ DOES NOT UNDERTAKE ANY LIABILITY FOR PERSONAL INJURY OR PROPERTY DAMAGE AS THE RESULT OF PRODUCT INTERRUPTION OR SERVICE TERMINATION CAUSED BY: A) IMPROPER INSTALLATION OR USAGE OTHER THAN AS REQUESTED; B) THE PROTECTION OF NATIONAL OR PUBLIC INTERESTS; C) FORCE MAJEURE; D) YOURSELF OR THE THIRD PARTY, INCLUDING WITHOUT LIMITATION, USING ANY THIRD PARTY'S PRODUCTS, SOFTWARE, APPLICATIONS, AND AMONG OTHERS.

REGARDING TO THE PRODUCT WITH INTERNET ACCESS, THE USE OF PRODUCT SHALL BE WHOLLY AT YOUR OWN RISKS. EZVIZ SHALL NOT TAKE ANY RESPONSIBILITIES FOR ABNORMAL OPERATION, PRIVACY LEAKAGE OR OTHER DAMAGES RESULTING FROM CYBER ATTACK, HACKER ATTACK, VIRUS INSPECTION, OR OTHER INTERNET SECURITY RISKS; HOWEVER, EZVIZ WILL PROVIDE TIMELY TECHNICAL SUPPORT IF REQUIRED. SURVEILLANCE LAWS AND DATA PROTECTION LAWS VARY BY JURISDICTION. PLEASE CHECK ALL RELEVANT LAWS IN YOUR JURISDICTION BEFORE USING THIS PRODUCT IN ORDER TO ENSURE THAT YOUR USE CONFORMS TO THE APPLICABLE LAW. EZVIZ SHALL NOT BE LIABLE IN THE EVENT THAT THIS PRODUCT IS USED WITH ILLEGITIMATE PURPOSES.

IN THE EVENT OF ANY CONFLICTS BETWEEN THE ABOVE AND THE APPLICABLE LAW, THE LATTER PREVAILS.

目次

概要	1
1. バックページ同梱物	1
2. 基本操作	1
セットアップ	2
1. 電源オン	2
2. インターネットへの接続	2
設置	3
1. microSD カードの挿入(オプション)	3
2. ベースの設置	4
3. カメラの設置	4
EZVIZ アプリの操作	5
1. ライブビュー	5
2. 設定	6
EZVIZ との接続	7
1. Amazon Alexa を使用する	7
2. Google Assistant を使用する	7
FAQ	8
ビデオ製品使用イニシアチブ	9

概要

1. パッケージ同梱物



カメラ (x1)



電源アダプタ (x1)



電源ケーブル (x1)



ドリルテンプレート (x1)



マウントプレート (x1)



ネジキット (x1)



規制情報 (x2)



クイックスタートガイド (x1)



HomeKit セットアップ説明書 (x1)

i 電源アダプタの外観は、実物と異なることがあります。

2. 基本操作



名前	説明
LED インジケータ	赤色点灯:カメラが起動中です。
	● ゆっくり赤で点滅:ネットワーク異常です。
	●●● 速く赤で点滅:カメラに異常(例: MicroSD カードのエラー)が発生しています。
	青く点灯:EZVIZ アプリ上でビデオを閲覧中です。
	● ゆっくり青で点滅:カメラは正常に動作しています。
	●●● 速く青で点滅:カメラは Wi-Fi 接続可能状態です。



背面図

名前	説明
Micro SD カード (別売)	使用前に EZVIZ アプリで初期化してください。
リセットボタン	4秒間長押しして再起動するとすべてのパラメータがデフォルトに戻ります。

セットアップ

1. 電源オン

下図のように、電源ケーブルをカメラに接続し、電源アダプターをコンセントに接続してください。



2. インターネットへの接続

1. EZVIZ アプリの入手

- スマートフォンをWi-Fiに接続します (推奨)。
- App StoreまたはGoogle Play™で「EZVIZ」と検索して、EZVIZアプリをダウンロード、インストールします。
- アプリを起動し、EZVIZユーザアカウントを登録します。



- ❶ 既にアプリを使用している場合、最新バージョンであることをご確認ください。アップデートが入手できるかどうか確認するには、App Storeに進み、EZVIZを検索してください。

2. EZVIZ にカメラを追加する

- リセットボタンを4秒間長押しします。カメラのWi-Fiが設定できる状態になると、LEDインジケータが速く青で点滅します。



- EZVIZアプリのユーザアカウントにログインします。
- ホーム画面で右上隅の「+」をタップし、QRコードスキャンインターフェイスを開きます。
- クイックスタートガイドの表紙またはカメラの本体にあるQRコードをスキャンします。



- EZVIZアプリのウィザードにしたがって、Wi-Fi設定を完了します。

- ❶ カメラの Wi-Fi 設定を変更したい場合は、リセットボタンを 4 秒間長押しして、上記の手順を繰り返します。

設置

1. microSD カードの挿入(オプション)

下図の通り、Micro SDカード(別売)をカードスロットに挿入します。

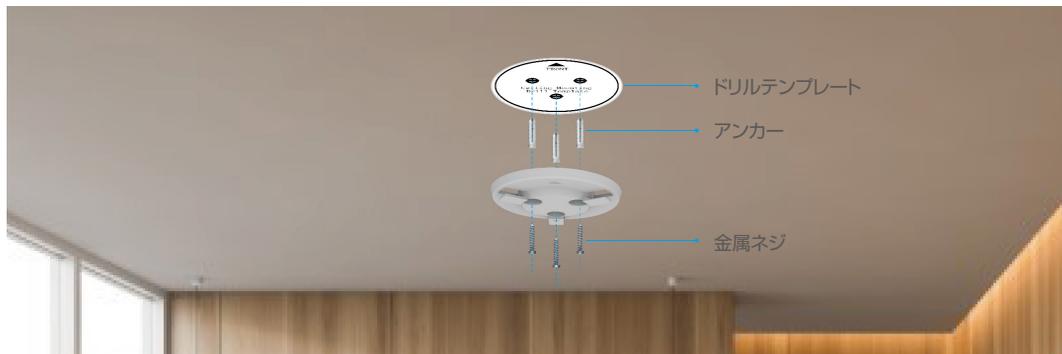


2. ベースの設置

カメラは水平に設置したり、天井にマウントすることができます。ここでは天井へのマウントを例として取り上げます。

- ① デバイスは防水ではないので屋外に設置してください。
- 天井がカメラの重量の3倍まで耐えられる十分な強度を持っていることを確認してください。
- カメラのレンズに明るい光が直接射し込むような場所にカメラを設置することは避けてください。
- 推奨設置高さ: 地面から3メートル。

- カメラをマウントする表面にドリルテンプレートを当てます。
- (セメントの壁面/天井の場合のみ) テンプレートにしたがってドリルでネジ穴を開け、3本のアンカーを挿入します。
- 3本の金属ネジでカメラベースを固定します。



3. カメラの設置

カメラをベースにマウントし、固定されるまで時計回り方向に回します。

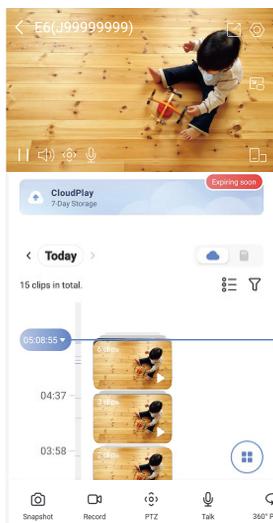


EZVIZ アプリの操作

1 アプリアインターフェイスはバージョンのアップデートにより異なることがあり、お使いのスマートフォンにインストールされたアプリのインターフェイスが優先されます。

1. ライブビュー

EZVIZ アプリを起動すると、以下のようにデバイスページが表示されます。
ライブ映像を確認したり、スナップショットや録画を行ったり、必要に応じて映像の解像度を選択することができます。



1 スクリーンを左右にスワイプして、アイコンを表示します。

アイコン	説明
	共有。デバイスを共有したい相手と共有します。
	設定。デバイスの設定を表示または変更します。
	Snapshot (スナップショット)。スナップショットを撮影します。
	Record (録画)。録画を手動で開始 / 停止します。
	Pan/Tilt/Zoom (パン / チルト / ズーム)。視界が広がるようにカメラを回転します。 プリセットロケーション:PTZを制御して、監視サイトをプリセットロケーションとして設定します。
	360°画像。タップすると 360°画像が撮影されます。
	Talk (通話)。アイコンをタップし、画面上の指示に従って、カメラの前にいる人物と通話します。
	ポップアップ表示。使用中のアプリの上にビデオが表示されます。
	Privacy Mode (プライバシーモード)。スクリーン画面を非表示にできます。
	Definition (解像度)。映像解像度を Hi-Def (高解像度) または Basic (基本) から選択します。
	Multi-screen Live (マルチスクリーンライブ)。タップしてウィンドウレイアウトを選択します。

2. 設定

設定ページでデバイスのパラメータを設定できます。

パラメーター	説明
インテリジェント検知	ご利用のデバイスでは、人間の形の検出、ジェスチャー認識、ペットの検出、車両の検出、異常な音の検知、画像の変化の検出を選択できます。適用するアルゴリズムを選択することができます。
音声通知	警告音は、ミュート、インテンシブ、ソフト、またはカスタム警告音から選択できます。
オフライン通知	有効になっている場合、デバイスがオフラインになるとアプリにプッシュ通知が送信されます。
メッセージ通知	デバイスメッセージと EZVIZ アプリ通知を管理できます。
音声	無効化すると、ライブビューと録画された動画の両方が音声なしになります。
デバイスの音声プロンプト	有効にすると、デバイスは音声プロンプトを実行できます。
WDR	有効にすると、カメラが逆光のシーンでより良い画像効果を得るのに役立ちます。
日中 / 夜間切り替え	<ul style="list-style-type: none">• 自動（推奨）：日中 / 夜間切り替えモードを自動にすると、感度（日中 / 夜間切り替え感度）を設定できます。• 強制日中モード：赤外線モードがオフのままになります。• 強制夜間モード：赤外線モードがオンのままになり、暗い環境で明確な画像が得られます。
OSD	有効にすると、カメラによって撮影されたすべてのビデオに、デバイス名とともに OSD が表示されます。
画像の反転	タップすると画像が反転します。
カメラステータスライト	有効になっている場合、カメラの LED インジケータが点灯します。それ以外の場合は LED インジケータは点灯しません。
自動ズームトラッキング	有効にすると、誰かが現れたときに、カメラが動きを追跡します。
トラッキングビュー	トラッキング時にレンズを回転させるかどうかを選択できます。
PTZ 位置キャリブレーション	360° 画像に PTZ プリセット位置または回転位置のオフセットがある場合は、カメラのキャリブレーションを行えます。
360° 画像	タップすると、360 度ビューの画像が撮影されます。
クラウドストレージ	ここでクラウドストレージに登録できます。
記録リスト	ここで、microSD カードの容量、使用済みスペース、空きスペースを見ることができます。また、クラウドストレージサービスを有効または無効にできます。
ビデオ暗号化	有効になっている場合、パスワードを入力しなければカメラが撮影した画像を見ることはできません。
暗号化パスワードの変更	ここで暗号化パスワードを変更することができます。
ネットワーク	まずデバイスをオフラインにしてから、新しいネットワークにデバイスを接続します。
スペース	デバイスは任意のスペースに配置できます。
タイムゾーン	ここで、必要に応じてタイムゾーンが選択できます。
時刻の形式	ここで、必要に応じて日付フォーマットが選択できます。
ユーザーガイド	ここでカメラのユーザーガイドを読むことができます。
デバイスバージョン	ここでデバイスバージョンが確認できます。
デバイスの共有	家族やゲストとデバイスを共有できます。
デバイスの再起動	タップするとカメラが再起動します。
デバイスを削除	タップすると、EZVIZ Cloud からカメラが削除されます。カメラを削除しても、クラウドに保存されているビデオは削除されません。カメラを再度追加しても、ビデオを閲覧することができます。

① プライバシーを保護するため、デバイスを他者に譲る際には、SDカードまたはその他のストレージ(ある場合)を取り外してください。

EZVIZ との接続

1. Amazon Alexa を使用する

この手順で、Amazon Alexa を使って EZVIZ のデバイスをコントロールすることができます。プロセス中に問題が発生した場合は、[トラブルシューティング](#)を参照してください。

使用を開始する前に、以下を確認してください。

1. EZVIZ端末が、EZVIZアプリに接続されている。
2. EZVIZアプリで、Device Settings (デバイス設定) ページの「Image Encryption」 (画像の暗号化) がオフになっている。
3. Alexa対応デバイス (Echo Spot、Echo-Show、新型Echo-Show、Fire TV (全世代)、Fire TV stick (第2世代のみ)、Fire TV Editionスマートテレビなど) を所有している。
4. Amazon Alexaアプリがスマートデバイスにインストールされており、アカウントも作成済みである。

Amazon Alexa で EZVIZ デバイスを操作する方法:

1. Alexaアプリを開き、メニューから「Skills and Games」 (スキルとゲーム) を選択します。
2. スキルとゲームの画面で「EZVIZ」と検索すると、「EZVIZ」のスキルを確認することができます。
3. EZVIZデバイスのスキルを選択し、**ENABLE TO USE (使用を有効にする)** をタップします。
4. EZVIZのユーザー名とパスワードを入力し、**Sign in (サインイン)** をタップします。
5. **Authorize (承認)** ボタンをタップして、AlexaのEZVIZアカウントへのアクセスを許可してAlexaがEZVIZデバイスをコントロールできるように設定します。
6. 「EZVIZ has been successfully linked」 (EZVIZが正常にリンクされました) と表示されますので、**DISCOVER DEVICES (デバイスの検出)** をタップして、AlexaにすべてのEZVIZデバイスを検出させます。
7. Alexaアプリのメニューに戻り、「Devices」 (デバイス) を選択すると、デバイスの下にすべての EZVIZ デバイスが表示されます。

音声コマンド

Alexaアプリの「Smart Home」 (スマートホーム) メニュー、またはAlexaの音声コントロール機能を使って、新しいスマートデバイスを検出します。

デバイスが検出された場合、当該デバイスを音声でコントロールすることができます。Alexaに簡単なコマンドを話しかけてみてください。

- ① 例えば、次のようにデバイス名を話しかけてみます:「show xxxx camera.」(xxxxのカメラを表示)と話しかけることで、EZVIZ アプリ内の変更を行うことができます。デバイスの名前を変更するたびに、再びデバイスを検出させ、名前を更新させる必要があります。

トラブルシューティング

Alexaがデバイスを検出しない場合、どうすればいいですか？

インターネット接続に問題がないかどうか、確認してください。

スマートデバイスを再起動して、Alexaで再検出できるか、お試してください。

Alexaでデバイスのステータスが「Offline」 (オフライン) と表示されるのはなぜですか？

ワイヤレス接続が切断されている可能性があります。スマートデバイスを再起動し、Alexaで再検出してみてください。

ルーターでインターネットにアクセスできない可能性があります。ルーターがインターネットに接続されているかどうかを確認して、もう一度お試しください。

- ① Amazon Alexa の利用に対応している国の詳細については、Amazon Alexa の公式サイトをご覧ください。

2. Google Assistant を使用する

Google Assistant を使って、Google Assistant の音声コマンドにより、EZVIZ 端末を起動してライブ視聴することができます。

以下の端末とアプリが必要です:

1. 動作するEZVIZアプリ。
2. EZVIZ アプリで「Image Encryption」 (画像の暗号化) をオフにして、Device Settings (デバイス設定) ページの「Audio」 (音声) をオンにします。
3. 動作するChromecastが接続されているテレビ。
4. スマートフォン上のGoogleアシスタントアプリ。

使用を開始する前に、以下の手順にしたがってください。

1. EZVIZデバイスを設定し、アプリで正常に動作することを確認します。

- App Store または Google Play™からGoogle Homeアプリをダウンロードし、Google アカウントにログインします。
- マイホーム画面で左上の「+」をタップし、メニューリストから「Set up device」（デバイスの設定）を選択して、設定画面に移動します。
- 「Works with Google」（Googleと連携する）をタップして「EZVIZ」と検索すると、「EZVIZ」のスキルが表示されます。
- EZVIZのユーザー名とパスワードを入力し、「Sign in（サインイン）」をタップします。
- Authorize（承認）ボタンをタップして、GoogleのEZVIZアカウントへのアクセスを許可してGoogleがEZVIZデバイスをコントロールできるように設定します。
- 「Return to app」（アプリに戻る）をタップします。
- 上記の手順で認証を完了させます。同期が完了すると、EZVIZサービスがサービス一覧の下に表示されます。EZVIZアカウントの下にある互換性のあるデバイスのリストを見るには、EZVIZサービスのアイコンをタップしてください。
- では、いくつかのコマンドを試してみましょう。システムの設定時に作成したカメラの名前を使います。

ユーザーは、デバイスを単一のエンティティとして、またはグループとして管理することができます。ルームにデバイスを追加することで、ユーザーは1つのコマンドでデバイスのグループを同時に管理することができます。詳細はリンク先を参照してください。

<https://support.google.com/googlehome/answer/7029485?co=GENIE.Platform%3DAndroid&hl=en>

FAQ

Q: カメラはどのようなネットワーク接続に対応していますか。

A: カメラは無線接続と有線接続に対応しており、ネットワークの状況に応じて選択することができます。

Q: カメラがオフラインになった場合にも、映像の録画は継続されますか。

A: カメラの電源が入っていても、インターネットに接続されていない場合、Micro SD カードへのビデオ録画は継続されますが、クラウドレコーディングは停止します。カメラの電源を切ると、どちらのビデオ録画も停止します。

Q: 誰も映っていないのにアラームが鳴るのはなぜですか。

A: アラームの感度を低く設定してみてください。なお、車両や動物もトリガーソースとなっているにご留意ください。

Q: パスワードを忘れた場合、どうすればよいですか。

A: ログインページから EZVIZ アプリに進み、「Forgot password?(パスワードを忘れた場合)」> アカウントのメールアドレスまたは電話番号を入力(送信) > 検証コードの入力 > パスワードのリセットとタップします。

Q: 検証コードが送られてこないのですが。

- A:
1. メールでアカウントを登録した場合、スパムフォルダをチェックしてください。それでも検証コードが送られてこない場合、このメールを制限するメールフィルターやブロックが実装されています。ご利用のメールプロバイダーにご連絡ください。
 2. 携帯電話番号でアカウントを登録した場合、スマートフォンでSMSショートコードを受信できるかどうか確認してください。
 3. それでも検証コードが送られてこない場合、サポートセンター（support@ezvizlife.com）に電話番号、お住まいの国名、請求時刻をお送りいただくか、お近くのサポートチームにご連絡ください。

Q: Wi-Fi 設定が失敗した場合の解決法は？

A: 次の設定を確認してください:

1. スマートフォンがWi-Fiに接続され、Wi-Fiネットワークが正常に動作していることを確認してください。
2. ネットワークの状態を確認します：
 - ・ ネットワークにファイアーウォールなどの制限がかかっていないことを確認してください。
 - ・ ルーターが、お使いのデバイスにIPアドレスを分配しているか、スタティックIP設定が無効にできる(デフォルトではすべてのEZVIZデバイスでDHCPが有効になっています)ことを確認してください。
3. カメラをリセットします。デバイスが準備完了モードまたはWi-Fi設定モードになっていることを確認し、EZVIZアプリを使用してデバイスのWi-Fiを設定します。

ビデオ製品使用イニシアチブ

EZVIZ 製品をお選びいただきありがとうございます。

テクノロジーは私たちの生活全般に影響を与えています。当社は、ハイテク企業として、ビジネス効率や生活の質の改善におけるテクノロジーの役割だけでなく、不適切な使用による有害性についても徐々に気付いています。たとえば、ビデオ製品は、リアルで完全、かつ明瞭な画像を録画することができます。このため、過去を振り返ったり、リアルタイムで事実を保存するという高い価値が提供されます。しかし、ビデオデータを不適切な方法で配信・使用・処理することによって、第三者の正当な利権を侵害する結果にもなりえます。「善のための技術」を標榜する EZVIZ では、ご一緒によりよい社会を築くことができるよう、ビデオテクノロジーやビデオ製品のエンドユーザーの皆様に、該当法規や規則ならびに倫理的慣行の遵守をお願いしています。次のイニシアチブを熟読してください。

1. 人は皆、プライバシーの尊重を望んでおり、ビデオ製品の設置によってその期待が裏切られることがあってはなりません。したがって、公共の場にビデオ製品を設置する場合、妥当かつ効果的な方法で、警告通知を掲示し、監視範囲を明確に示す必要があります。公共以外の場所にビデオ製品を設置する場合は、第三者の利権を尊重する必要があります（利害関係者の同意を得た上でビデオ製品を設置する、目立たないビデオ製品を設置しないなどが含まれるが、それだけに限定されない）。

2. ビデオ製品の目的は、特定の時間や空間において、特定の条件下で、実際の活動を記録することです。したがって、各使用者は、第三者の肖像やプライバシーなどの正当な権利を侵害しないように、まず、自己の権利範囲を適宜定義する必要があります。

3. ビデオ製品の使用中は、大量の生物学的データ（顔画像など）を含む現実の場面から収集したビデオ画像データが継続的に生成され、そのデータが応用されたり再処理されることがあります。ビデオ製品自体は、ビデオ製品によって収集された画像のみに基づくデータの利用法に関する良否を判断することはできません。データを利用することで得られる結果は、データ管理者の使用方法や使用目的に左右されます。したがって、データ管理者は、該当法規・規則等の規範的要請をすべて遵守するだけでなく、国際規範、社会道徳、公序良俗、一般的慣行など、法律で規定されていない条件を尊重し、個人のプライバシーや肖像権などの利権を尊重する必要があります。

4. ビデオ製品によって継続的に生成されるビデオデータを処理する際には、利害関係者の権利や価値などの要求を常に考慮に入れる必要があります。この点において、製品のセキュリティやデータセキュリティは、極めて重要です。したがって、エンドユーザーやデータ管理者は、全員、データセキュリティを確保し、データの漏洩や不適切な開示や悪用を防止すべく、合理的かつ必要な対策を取る必要があります（アクセス管理を設定する、ビデオ製品の接続先として適切なネットワーク環境（インターネットかイントラネットか）を選択する、ネットワークセキュリティを確立して定期的に最適化するなどが含まれるがそれだけに限定されない）。

5. ビデオ製品は世界中の治安維持に大きく貢献しており、こうした製品が社会生活の様々な面で積極的な役割を果たしていると信じています。ビデオ製品の悪用によって人権が踏みにじられたり、ビデオ製品が犯罪行為に利用されることは、技術革新や製品開発の原則に反しています。従って、各使用者は、すべての製品が、適切かつ合理的な方法で誠意をもって使用されることを確実にするため、自己の所有する製品の用途を評価して追跡する機構を確立しなければなりません。